

さぼがーる ～私たちのサボテン日記～

春日井
サボテン

#4日目
さぼがーる×大学生

10月27日 水曜日

@スカイフォーラム

サボテンを広めようと活動している
大学生にお話を聞いてみました！



活動内容をご紹介します！

サボテン 絵本



梶山女学園大学
かわぐちひめ
川口緋愛さん

フェルトの仕掛け絵本で小さな子ども向けに食用
サボテンの魅力を啓発しています！
絵本ではサボテンの調理を身近に感じられる工夫
があって、親子で楽しく読むことができます。



サボテン カードゲーム

梶山女学園大学
にしかわかほ
西川花帆さん

サボテンを育て、育てたサボテンで料理を
作るカードゲームを作成しています。ゲー
ムをすることにより、楽しみながらサボテ
ンを活用した料理を学ぶことができます。



サボテン Instagram



南山大学
たじまゆかこ
田島佑夏子さん

Instagramで春日井サボテンキャラクターた
ちと一緒にサボテンの効能や調理方法、魅力
など、春日井サボテンに関する情報を楽しい
雰囲気発信しています。



サボテンに対する想いをインタビューしました！



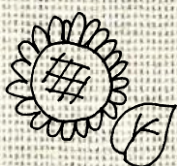
私たちは、新人職員の視点から春日井サボテンの魅力を市内外に広めたいと思ってさぼがーるの活動を始めました！

みなさんが活動を始めたきっかけは何ですか？

西川 自分が思っていたより市外の人に春日井サボテンが知られていなかったからです。春日井市にしかない唯一のものなので自分たちでも何かできることがあるのではないかと感じて始めました。

川口 自分が初めて知ったときのインパクトをたくさんの人に感じてもらいたからです。

田島 ゼミで利用したRESASで春日井市の地域循環率が低く、市外では食用サボテンをあまり知られていなかったからです。



たしかに、魅力あるサボテンをたくさんの人に知ってもらいたいですよね。

春日井のサボテンにどんなイメージを持っていましたか？活動を通しての印象の変化も聞きたいです！

さぼがーる×大学生
座談会を終えて

大学生3人の活動を知りサボテンの面白さをさらに感じる事ができました！市職員の視点と、市内外の視点を組み合わせてこれからもサボテンのPRを行っていきたいと思います。

さぼがーる

春日井市が非常に活気のある市であることを誇りに思いました。私たちも、さらに幅広い世代に広く知らせるにはどうしたらいいか改めて考える機会になりました！

大学生

西川 知識としては知っていましたが食べる場所も知らなかったうえに他人からサボテンの話をされることもなく印象にありませんでした。今は全国に誇れるものだと感じています。

川口 以前はサボテンに関心がありませんでしたが、今ではもっと知りたいと考えています。

田島 給食に出ていましたが、味も覚えていないくらいでした。今では春日井市を大きく支える存在になるものだと思います。



活動を通してサボテンのどんな魅力を伝えたいと思っていますか？

西川 ボードゲームを通して、サボテンには様々な活用方法があることをまずは子どもたちに知ってもらいたいです。

川口 自分が感じているサボテンの「不思議」を、子どもを通して広い世代に感じてもらいたいです。

田島 観賞用のサボテンだけだと思っている人には食用サボテンの存在を、健康志向や目新しいものに興味のある方にはサボテンを食べることの効果伝えたいです。

私たちもPRする上で春日井市民にとって愛着や誇りを持ってもらうことが大切だと感じっていますが、みなさんのお話を聞いて、サボテンが持っている可能性を感じることができました！

本日は貴重なお時間をありがとうございました！

